

# 世界・日本の再エネ最前線から描く 地域のエネルギー自立への道筋



講師 松原弘直さん

2022年9月28日、私たちは市民出資で川崎市に「麻生市民館発電所」を建設し、発電を開始しました。その見学会及び記念講演会を行います。



長崎県五島沖で2026年1月5日に商用運転を始めた  
浮体式洋上ウインドファーム（出所：戸田建設）

○開催日時 2026年 **3月29日**（**日**）

・講演会 **10時～11時30分**

・発電所見学会 11時40分～12時30分

○講演場所 麻生市民館 3階 第一会議室

○参加費 無料（50名先着順）講演会又は見学会のみも可

○申込方法 QRコード、

メール [ppt.questionnaire@gmail.com](mailto:ppt.questionnaire@gmail.com)



## 【講師プロフィール】

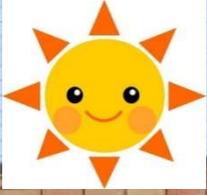
・NPO法人 環境エネルギー政策研究所 理事・主席研究員。工学博士。  
・エネルギー変換工学の研究で学位取得後、製鉄会社研究員、ITコンサルタントなどを経て、持続可能なエネルギー社会の実現に向けて取り組む研究者・コンサルタントとして現在に至る。

主催：川崎地域エネルギー市民協議会  
〒214-0008 川崎市多摩区菅北浦5丁目7番7-104  
電話 044-722-6766（担当：高橋）

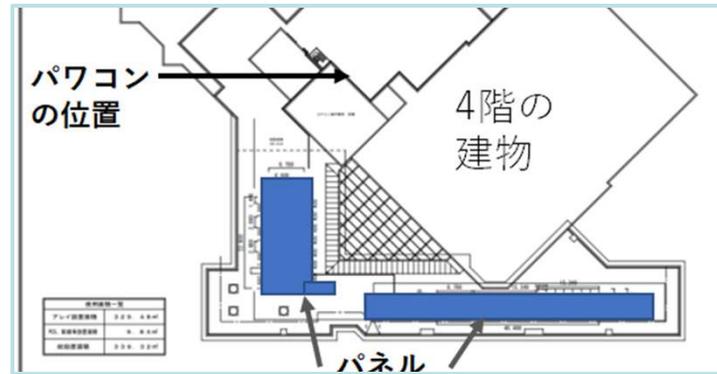


同時開催

# 麻生市民館発電所 見学会



市民の力による、再生可能エネルギー発電所の設置を目指し、市有施設の「屋根貸し」による太陽光発電事業に応募し、採用されました。市民出資で発電所を建設しました。地球温暖化の進行を止める小さな一歩になる試みです。



## ●設置者

川崎地域エネルギー株式会社  
代表取締役 松田享子

## ●活動母体

川崎地域エネルギー市民協議会

## ●太陽光発電設備の概要

太陽光パネル 116枚 58.6kW  
パワコン 10台 49.5kW

## ●運転開始日

2022年 9月28日

## ●特長

「低重心架台」を採用し、スカートとカバーで強風の影響をできる限り受けないようにしました。